



三重県保健環境研究所

みえ保環研ニュース

私たちは、皆様の健康で安全な暮らしを科学でサポートしています。

第 99 号 (2025 年 12 月)

急性呼吸器感染症サーベイランスについて

急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスとは

寒い季節になり、体調を崩しやすい時期となりました。今回は今年 4 月から始まった急性呼吸器感染症サーベイランスについて紹介します。

令和 7 年 4 月 7 日から急性呼吸器感染症は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」における五類感染症に位置付けられ、定点サーベイランスの対象となりました。「咳嗽（がいそう）、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁（びじゅう）、鼻閉（びへい）のどれか 1 つの症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例」を、急性呼吸器感染症定点医療機関からの報告対象とし、週ごとに保健所に届け出られます。急性呼吸器感染症 (Acute Respiratory Infection : ARI) とは、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RS ウイルス、咽頭結膜熱などが含まれます。急性呼吸器感染症は、飛沫感染等により周囲の方うつしやすいことが特徴です。こうした流行しやすい急性呼吸器感染症を平時からサーベイランスの対象とし、状況に応じた対策を一体的に通年で講ずることで、仮に未知の重篤な呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合にも迅速に探知することが可能となり一定の感染拡大防止が期待できると考えられています。

三重県の ARI 患者発生状況

ARI サーベイランスの患者数及び病原体検出

情報は、三重県感染症情報センターのホームページにて公開しています。インフルエンザ、新型コロナウイルスのデータに、既に五類定点把握対象となっている RS ウイルスや咽頭結膜熱等、呼吸器感染症のデータを組み込んだグラフを表示しています(図 2)。各呼吸器感染症の動向を比較でき、保健所管内ごとの流行状況が確認しやすくなるようにグラフの表示を変えることができます。

また、三重県では令和 5 年 5 月 8 日の新型コロナウイルスの五類感染症移行時から三重県医師会、小児科医会の協力のもと、定点医療機関を対象に ARI サーベイランスを独自に実施してきました。そこで、ARI の年別定点あたり報告数のグラフには令和 5 年第 19 週から令和 7 年第 14 週までのデータ（県独自サーベイランスに協力いただいた医療機関のみの集計）も経年傾向を把握するための貴重なデータとして、併せて表示しています(図 1)。さらに、県独自にインフルエンザ、新型コロナウイルス迅速診断キットの実施状況も報告いただいております。「定点医療機関における病原体検査状況」のグラフで保健所別にみることができます。



図 1. 年別定点あたりの ARI 報告数の推移
(2025 年第 45 週現在)

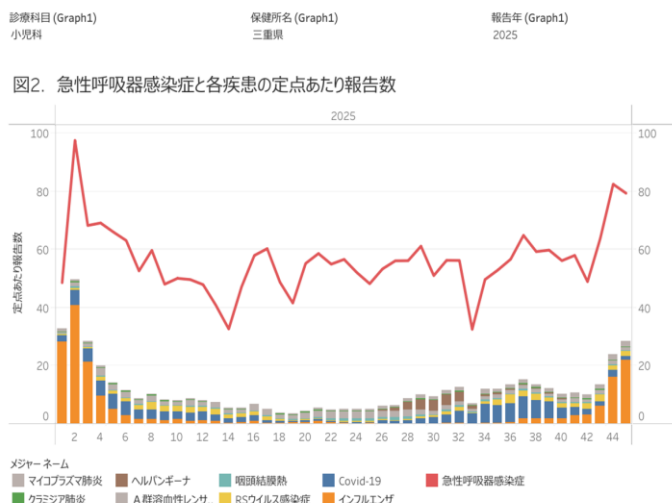


図2.急性呼吸器感染症と各疾患の定点あたり報告数

(2025年第45週現在、小児科)

ARI 病原体サーベイランス

ARI 病原体定点からの検体を遺伝子解析装置 (FilmArray 呼吸器パネル) など検査し、結果は医療機関から提供された同検査データと合わせてホームページで公開しています (図3)。

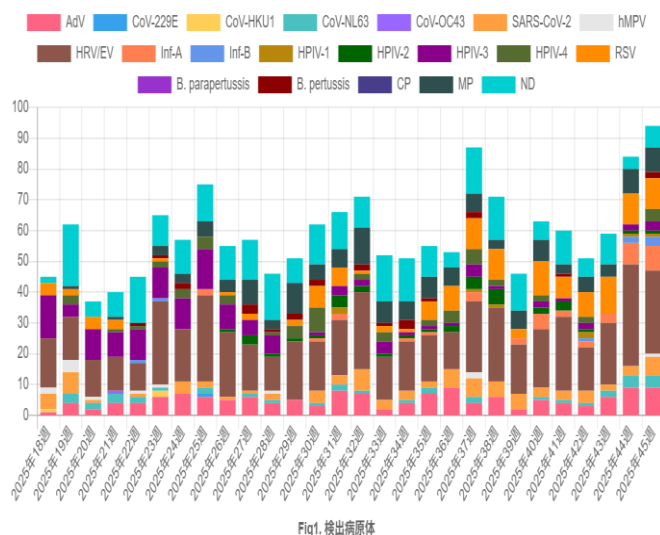


図3. FilmArray呼吸器パネルを用いた検出病原体
(2025年第45週現在)

なお、「病原体検査速報」のページでは、ARI 病原体定点からの検体だけでなく、当所で実施したすべての検査結果を月別に掲載しています。

感染症の流行状況をより正確に把握するためには病原体の検出情報が重要で、未知の病原体の早期探知にもつながります。

日常生活での予防

三重県における 2025/26 シーズンの集団かぜ初発は9月9日と昨年より3週間早く、定点医療機関からの報告では、第37週(9月8日～14日)に週・定点当たりのインフルエンザ患者数が1.26人と流行開始の目安とされる同1人を上回りました(昨シーズンの流行開始時期は第46週)。第46週(11月10日から11月16日)には、定点医療機関当たり患者数が31.49人となり、国が警報レベルの目安としている1定点医療機関当たり「30.0」を超えました。年末年始で人流が活発になるこの季節は、急性呼吸器感染症の流行拡大が懸念されます。感染症の流行状況の把握や日常生活での感染予防に三重県感染症情報センターのホームページをご活用ください。引き続き体調管理に留意し、手洗い、マスクの着用を含む咳(せき)エチケット、部屋の換気など適切な感染防止対策を徹底しましょう。ワクチンのある疾患に関しては罹患前の接種をご検討ください。また、高熱が続く、呼吸が苦しい、意識状態がおかしいなど具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。

参考文献：厚生労働省ホームページ

一編集委員会から

みえ保環研ニュースについて、ご意見・ご質問等がございましたら下記までお寄せください。

三重県保健環境研究所

〒512-1211 三重県四日市市桜町3684-11 TEL 059-329-3800 FAX 059-329-3004

E-メールアドレス hokan@pref.mie.lg.jp ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/hokan/hp/index.htm>

三重県感染症情報センターホームページ <https://www.kenkou.pref.mie.jp/>